あかさか祭　（１０月３０日（土））　校長挨拶

「ネクスト・ジェネレーション」！７４年の歴史を閉じる「遠野高校の思いをしっかり引き継ぐ」！来春、統合校として新たに発足する「いわき湯本高校へつなぐ・つなげる」！

内容変更や規模縮小、来場者限定など、感染症対策を徹底しながら、最後の公開文化祭「あかさか祭」を開催することができました。本当によかった。うれしい。

来場の皆さんから、「生徒みんなでていねいに対応してくれた」「笑顔で迎えてくれて、こちらまでうれしくなった」などの感想が寄せられました。来場した皆さんの心と遠野高生の心が「つながる」ことができたようです。実際、会場に行くと、遠野校生が来場した皆さんと愉快に楽しんでいました。そうした姿を見て、とてもうれしくなりました。

今日まで、準備などする中で、いろいろあったでしょう。今日も、運営などする中で、いろいろあったでしょう。うまくいったこともある。うまくいかなかったこともある。予定通りに進んだこともある。予定通りに進まなかったこともある。泣いて、笑って、バカ言って。楽しいことや大変なこと・・・いろいろあったでしょう。

いろいろあるからこそ、青春です。人生です。文化祭の開催に当たって、いろいろなことがあり、そうした一つ一つを通して、いろいろ学ぶことができます。皆さんにとって、大きく成長できる学びの場です。

だから、文化祭は大事な学校行事なのです。

感染症対策の徹底とあかさか祭の開催をどう両立させるか。何を、どうやって、どの程度のあかさか祭を開催するか。こうした非常に難しい課題の解決に向けて、みんなで知恵を出し合ってきました。

あかさか祭実行委員会、生徒会など、生徒や先生はもちろん、ＰＴＡ・部活動後援会や同窓会等々・・・内容変更や規模縮小、来場者限定等々・・・

困難を乗りこえて、あかさか祭を開催することができて、本当によかった。

本日をもって、最後の「あかさか祭」は終わりますが、最後の「全校生による学校行事」のスタートでもあります。１１月はマラソン大会、１２月は球技大会と百人一首歌留多大会があります。これらの伝統行事は、「遠野高校」として、最後の全校生による学校行事です。引き続き、「ネクスト・ジェネレーション」を合い言葉に、１・２・３年生みんなで力を合わせて、これから開催される学校

行事を成功させましょう。
　秋から冬へ。年が明け、春が近づく３月１日には、卒業式があります。３年生は遠野高校として最後の卒業生です。１・２年生みんなで心を込めて、３年生を送り出しましょう。
　３月１８日に、閉校式・お別れ会があります。１・２年生で、伝統ある遠野高校の幕を閉じることになります。
　４月から、いわき湯本高校がスタート。遠野の学び舎は遠野校舎としてスタート。
　遠野高校からいわき湯本高校へ。「あかさか祭」を閉じる今日から、大切な５か月が始まります。

「あかさか祭」・・・楽しかった。よかった、本当によかった。ありがとう。
輝く未来に向かって、これからも頑張れ、遠野校生！

あかさか祭　（１０月３０日（土））　校長挨拶

ようこそ、「あかさか祭」へ！
「あかさか祭」のテーマは「ネクスト・ジェネレーション」です。
どのような意味が込められているのでしょうか？
「今までの」「遠野高校」は「終わり」だけれど、「終わり」ではない！
「次の」「いわき湯本高校」に「つなぐ・つなげる」！
７４年の歴史を閉じる「遠野高校の思いをしっかり引き継ぐ」！
来春、統合校として新たに発足する「いわき湯本高校へつなぐ・つなげる」！
「ネクスト・ジェネレーション」！「次の世代へ」！
「ネクスト・ジェネレーション」を合い言葉に、遠野校生みんなで力を合わせて、さまざまな企画を用意しました。
来場者を限定しての公開文化祭となりましたが、日ごろお世話になっている皆さまに「ありがとう」の感謝の気持ちを込めて。
ご来場の皆さまと心と心が「つながる」ことを願って！
「ネクスト・ジェネレーション」！

あかさか祭　（１０月２９日（金））　校長挨拶

昨日、「あかさか祭」の企画「スクールコンサート」でお世話になったお二人の言葉。

「生徒だったとき、先生が伝えようとしたことがわからなかった。しかし、今ごろになって、先生が伝えようとしたことの本当の意味（とても大事なこと）がわかるようになりました。伝えること、教えることは、本当に重要なこと、とても大切なことですね。ボクたちも、伝えたいと思うことを歌にして、皆さんの心に伝えていきます。遠野高校の生徒、先生の皆さんも頑張ってください」。

生徒の皆さんにとって、明日の公開文化祭で来場の皆さんに伝えたいことは何ですか。

こうしたことを考えながら、今日は校内において、文化祭のテーマ「ネクスト・ジェネレーション」を合い言葉に、生徒や先生の心がお互いに「つながる」ように、生徒も先生もみんなで楽しみましょう。